

平成26年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者募集
について

このことについて、募集計画を策定し、入学者の募集を実施したいので、別紙案を添えて請議します。

平成25年11月8日提出

教育長 野村道朗

説 明

この案を提出するのは、平成26年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者選考を実施するに当たって、入学者募集要項を定める必要があるからである。

別 紙 案

平成26年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者を次の要項のとおり募集します。

平成25年11月8日

愛知県教育委員会

平成26年度 愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者募集計画（案）

1 幼稚部募集学級数

区 分		平成26年度	平成25年度	比較増減	備 考
盲学校	校 2	学級 5	学級 5	学級 0	
聾学校	4	21	22	△1	増 1学級 一宮聾 6学級→7学級 減 2学級 千種聾 7学級→6学級 豊橋聾 4学級→3学級
知肢特支	2	5	5	0	
計	8	31	32	△1	

2 高等部募集学級数

区 分			平成26年度	平成25年度	比較増減	備 考		
盲学校	校 2	本科	通常	学級 4	学級 4	学級 0		
		重複		2	1	1	増 1学級 岡崎盲 0学級→1学級	
		専攻科		3	3	0		
聾学校	4	本科	通常	8	8	0	増 1学級 一宮聾 1学級→2学級 減 1学級 岡崎聾 2学級→1学級	
		重複		0	0	0		
		専攻科		4	4	0		
知肢病 特別支援 学校	21	通常 の 学 級		114	105	9	増 15学級 みあい特支 4学級→5学級 半田特支 10学級→11学級 いなび特支 0学級→7学級 三好特支 9学級→10学級 名古屋特支 1学級→2学級 豊橋特支 2学級→3学級 ひらぎ特支 1学級→2学級 小牧特支 2学級→3学級 大府特支 1学級→2学級 減 6学級 春日台特支 10学級→8学級 豊川特支 12学級→11学級 佐織特支 8学級→6学級 港特支 3学級→2学級	
			重複 障害 の 学 級	知的障害	17	18	△1	増 1学級 いなび特支 0学級→1学級 減 2学級 佐織特支 1学級→0学級 一宮特支 2学級→1学級
				肢体 不自由				
			訪問教育 の 学 級	6	3	3	増 3学級 名古屋特支 0学級→1学級 港特支 0学級→1学級 ひらぎ特支 0学級→1学級	
			知肢病計		137	126	11	
計	27	本科	151	139	12			
		専攻科	7	7	0			
		計	158	146	12			

※ 特別支援学校21校に分校2（半田特別支援学校桃花校舎、豊川特別支援学校本宮校舎）を含む。

3 部別、学校別募集学級数

[幼稚園部]

学校名	募集学級数	対前年度比較増減	学校名	募集学級数	対前年度比較増減	学校名	募集学級数	対前年度比較増減
名古屋盲	3学級	0学級	千種聾	6学級	△1学級	春日台特支 (知的障害)	1学級	0学級
岡崎盲	2	0	豊橋聾	3	△1			
小計	5	0	岡崎聾	5	0	一宮特支 (肢体不自由)	4	0
			一宮聾	7	1			
			小計	21	△1	小計	5	0
						計	31	△1

[高等部]

学校名	学科名	募集学級数	対前年度比較増減	学校名	学科名	募集学級数	対前年度比較増減
名古屋盲	普通科	2学級 (含む重複1)	0	みあい特支 (知的障害)	普通科	6学級 (含む重複1)	1学級
	保健医療科	1	0	一宮東特支 (同)	普通科	11 (含む重複1)	0
	専攻科 理療科	1	0				
	専攻科 保健医療科	1	0	半田特支 (同)	普通科	12 (含む重複1)	1
岡崎盲	普通科	2 (含む重複1)	1	半田特支 桃花校舎(同)	普通科	3	0
	保健医療科	1	0	春日台特支 (同)	普通科	9 (含む重複1)	△2
	専攻科 理療科	1	0	豊川特支 (同)	普通科	12 (含む重複1)	△1
名古屋聾	普通科	1	0	豊川特支 本宮校舎(同)	普通科	3	0
	被服科	1	0	安城特支 (同)	普通科	11 (含む重複1)	0
	産業工芸科	1	0	いなざわ特支 (同)	普通科	8 (含む重複1)	8
	機械科	1	0	佐織特支 (同)	普通科	6	△3
	専攻科 普通科	1	0	三好特支 (同)	普通科	11 (含む重複1)	1
	専攻科 被服科	1	0	春日井高等 特支(同)	産業科	6	0
	専攻科 産業工芸科	1	0	豊田高等特支 (同)	産業科	6	0
豊橋聾	普通科	1	0	名古屋特支 (肢体不自由)	普通科	5 (含む重複2・訪問1)	2
岡崎聾	普通科	1	△1	港特支 (同)	普通科	4 (含む重複2・訪問1)	0
一宮聾	普通科	2	1	商業科	1	0	
小計	21 (含む重複2)		1	豊橋特支 (同)	普通科	5 (含む重複1・訪問1)	1※
				岡崎特支 (同)	普通科	4 (含む重複1・訪問1)	0
				一宮特支 (同)	普通科	3 (含む重複1)	△1
				ひいらぎ特支 (同)	普通科	4 (含む重複1・訪問1)	2
				小牧特支 (同)	普通科	5 (含む重複1・訪問1)	1(知)
				大府特支 (病弱)	普通科	2	1(知)
				小計		137 (含む重複17・訪問6)	11
				計		158 (含む重複19・訪問6)	12

高等部訪問教育の学級(再掲)

学校名 (高等部)	募集学級数	対前年度比較増減	平成26年度 学級数計	学校名	学科名	募集学級数	対前年度比較増減
名古屋特支(肢体不自由)	1	1	2	ひいらぎ特支 (同)	普通科	4 (含む重複1・訪問1)	2
港特支(肢体不自由)	1	1	2	小牧特支 (同)	普通科	5 (含む重複1・訪問1)	1(知)
豊橋特支(肢体不自由)	1	0	2	大府特支 (病弱)	普通科	2	1(知)
岡崎特支(肢体不自由)	1	0	1	小計		137 (含む重複17・訪問6)	11
ひいらぎ特支(肢体不自由)	1	1	1				
小牧特支(肢体不自由)	1	0	2	計		158 (含む重複19・訪問6)	12

※田口高等学校内に分教室を設置することによる学級増

(参考) 市立特別支援学校募集学級数

[高等部]

学 校 名	学 科 名	募 集 数 学 級 数	対前年度 比較増減
名古屋市立西養護 (知的障害)	普 通 科	7学級 (含む重複1)	0学級
名古屋市立南養護 (知的障害)	普 通 科	9 (含む重複1)	1
名古屋市立天白養護 (知的障害)	普 通 科	2	0
名古屋市立守山養護 (知的障害)	普 通 科	5	△1
	産 業 科	3	0
瀬戸市立瀬戸特支 (肢体不自由)	普 通 科	2 (含む重複1)	0
豊田市立豊田養護 (肢体不自由)	普 通 科	2 (含む重複1)	△1
計		30 (含む重複4)	△1

平成26年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者募集要項

1 応募資格

別表1のとおりです。

2 募集人員

別表2のとおりです。

3 入学願書等

(1) 入学願書等の交付

入学願書及び志願先の校長が必要と認める書類は、志願先の学校において交付します。

(2) 受付期間

平成26年2月13日(木)から平成26年2月19日(水)まで〔高等特別支援学校及び半田特別支援学校桃花校舎、豊川特別支援学校本宮校舎(以下「桃花校舎」、「本宮校舎」といいます。)については、平成26年1月20日(月)から平成26年1月24日(金)まで〕の午前9時から午後4時まで

(3) 受付場所

志願先の学校

4 入学者の選考

(1) 選考内容

区分	選考内容
幼稚部	ア 観察及び検査(運動機能、身辺自立、障害の程度等) イ 保護者との面接 ウ 健康診断 エ その他校長が必要と認める事項
高等部	ア 学力検査 イ 面接 ウ 健康診断 エ その他校長が必要と認める事項

(注) 学力検査及び健康診断については、校長が必要ないと認めるときは実施しません。

(2) 選考期日

平成26年2月26日(水)

ただし、高等特別支援学校及び桃花校舎、本宮校舎については平成26年2月5日(水)です。

(3) 選考会場

入学願書等を提出した学校

5 選考結果の発表

平成26年3月5日(水)〔高等特別支援学校及び桃花校舎、本宮校舎については、平成26年2月12日(水)〕に選考会場の学校において合格者の発表を行うとともに、本人又は保護者に通知します。

6 その他

(1) 以上のほか、詳細は志願先の学校に問い合わせてください。

(2) 高等部訪問教育については、関係の校長に別途通知します。

別表 1

学校種別	部・科		修業年限	応募資格
盲学校	幼稚部		満3歳児 3年 満4歳児 2年 満5歳児 1年	視覚障害者で、満3歳児、満4歳児又は満5歳児
	高等部	本科	3年	視覚障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
		専攻科	3年	視覚障害者で、特別支援学校の高等部若しくは高等学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
聾学校	幼稚部		満3歳児 3年 満4歳児 2年 満5歳児 1年	聴覚障害者で、満3歳児、満4歳児又は満5歳児
	高等部	本科	3年	聴覚障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
		専攻科	2年	聴覚障害者で、特別支援学校の高等部若しくは高等学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
知的障害 特別支援学校	幼稚部		満4歳児 2年 満5歳児 1年	知的障害者で、満4歳児又は満5歳児
	高等部		3年	知的障害者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの。ただし、高等特別支援学校及び校舎については、知的障害の程度が比較的軽いもので、中学校若しくは特別支援学校の中学部を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
肢体不自由 特別支援学校	幼稚部		満4歳児 2年 満5歳児 1年	肢体不自由者で、満4歳児又は満5歳児
	高等部		3年	肢体不自由者で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの
病弱 特別支援学校	高等部		3年	病弱者（身体虚弱者を含みます。）で、特別支援学校の中学部若しくは中学校を卒業したもの又はこれと同等以上の学力があると認められるもの

備考 応募資格中「卒業したもの」には「平成26年3月卒業見込者」を含みます。

別表 2

1 幼稚部

学 校 名	年齢区分	募 集 人 員
愛知県立名古屋盲学校	3 歳 児	約 6 人
同 岡崎盲学校	3 歳 児	若 干 人
同 千種聾学校	3 歳 児	約 12 人
同 豊橋聾学校	3 歳 児	約 6 人
同 岡崎聾学校	3 歳 児	約 12 人
同 一宮聾学校	3 歳 児	約 18 人
(知的障害教育) 同 春日台特別支援学校	4 歳 児	約 6 人
(肢体不自由教育) 同 一宮特別支援学校	4 歳 児	約 12 人
合 計		約 72 人

備 考 盲学校及び聾学校の4歳児、5歳児並びに特別支援学校の5歳児募集については若干人とします。

2 高等部

学校名	科	学科	募集人員
愛知県立名古屋盲学校	本科	普通科	約11人
		保健理療科	約8人
	専攻科	理療科	約8人
		保健理療科	約8人
同 岡崎盲学校	本科	普通科	約11人
		保健理療科	約8人
	専攻科	理療科	約8人
小 計			約62人
同 名古屋聾学校	本科	普通科	約8人
		被服科	約8人
		産業工芸科	約8人
		機械科	約8人
	専攻科	普通科	約8人
		被服科	約8人
		産業工芸科	約8人
機械科	約8人		
同 豊橋聾学校	本科	普通科	約8人
同 岡崎聾学校	本科	普通科	約8人
同 一宮聾学校	本科	普通科	約16人
小 計			約96人
(知的障害教育) 同 みあい特別支援学校	本科	普通科	約43人
(同) 同 一宮東特別支援学校	本科	普通科	約83人
(同) 同 半田特別支援学校	本科	普通科	約91人
(同) 同半田特別支援桃花校舎	本科	普通科	27人
(同) 同 春日台特別支援学校	本科	普通科	約67人
(同) 同 豊川特別支援学校	本科	普通科	約91人

学校名	科	学科	募集人員
(同) 同 豊川特別支援本宮校舎	本科	普通科	27人
(同) 同 安城特別支援学校	本科	普通科	約83人
(同) 同 いなざわ特別支援学校	本科	普通科	約59人
(同) 同 佐織特別支援学校	本科	普通科	約48人
(同) 同 三好特別支援学校	本科	普通科	約83人
(同) 同春日井高等特別支援学校	本科	産業科	54人
(同) 同 豊田高等特別支援学校	本科	産業科	54人
小 計			約810人
(肢体不自由教育) 同 名古屋特別支援学校	本科	普通科	約25人
(同) 同 港 特別支援学校	本科	普通科 商業科	約17人 約8人
(同) 同 豊橋特別支援学校	本科	普通科	約30人
(同) 同 岡崎特別支援学校	本科	普通科	約22人
(同) 同 一宮特別支援学校	本科	普通科	約19人
(同) 同 ひいらぎ特別支援学校	本科	普通科	約22人
(同) 同 小牧特別支援学校	本科	普通科	約30人
小 計			約173人
(病弱教育) 同 大府特別支援学校	本科	普通科	約16人
小 計			約16人
合 計			約1157人